

令和6年

業種別労働災害発生状況  
令和6年11月末現在

旭川労働基準監督署

区分 業種別	令和6年			前年同期			対前年		業種割合 (%)	令和5年 (確定)			
	死亡	休業4日 以上	合計	死亡	休業4日 以上	合計	増減数	増減率		死亡	休業4日 以上	合計	
全産業合計	1	544	545	2	545	547	-2	-0.4	100.0	2	701	703	
製造業	1	69	70	1	74	75	-5	-6.7	12.8	1	88	89	
内 訳	食料品		19		30	30	-11	-36.7	3.5		38	38	
	木材・家具装備品		16		16	16		±0	2.9		18	18	
	紙・パルプ												
	窯業・土石		4	4		6	6	-2	-33.3	0.7		6	6
	金属・機械		12	12		11	11	1	9.1	2.2		12	12
	その他	1	18	19	1	11	12	7	58.3	3.5	1	14	15
土石採取業		4	4		2	2	2	100.0	0.7		2	2	
建設業		52	52		53	53	-1	-1.9	9.5		71	71	
内 訳	土木工事業		17		24	24	-7	-29.2	3.1		29	29	
	建築工事業		27		18	18	9	50.0	5.0		26	26	
	木造建築業		5		7	7	-2	-28.6	0.9		9	9	
	その他		3		4	4	-1	-25.0	0.6		7	7	
道路貨物運送業		52	52		46	46	6	13.0	9.5		58	58	
その他の運輸業		12	12		10	10	2	20.0	2.2		15	15	
陸上貨物取扱業					1	1	-1	-100.0			1	1	
林業		8	8	1	4	5	3	60.0	1.5	1	4	5	
卸・小売業		61	61		58	58	3	5.2	11.2		80	80	
清掃業		39	39		31	31	8	25.8	7.2		34	34	
その他の事業		247	247		266	266	-19	-7.1	45.3		348	348	
内 訳	農業・畜産業		25		22	22	3	13.6	4.6		24	24	
	社会福祉施設		76		110	110	-34	-30.9	13.9		149	149	
	その他		146		134	134	12	9.0	26.8		175	175	

本統計は、労働者死傷病報告書（休業4日以上）を集計したもので、死亡欄の（ ）内は交通事故で内数です。また、管轄は旭川市、上川町、愛別町、比布町、当麻町、鷹栖町、東神楽町、東川町、美瑛町、幌加内町、富良野市、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村の2市12町1村です。

<今月のコメント>

・令和6年3月以降、当署管内では死亡災害が発生しておりません。

今年も残り1ヶ月となりました。

引き続き、死亡災害ゼロが継続されるよう、各種対策にかかる積極的な取り組みをお願いいたします。

・北海道冬季ゼロ災害運動(12/1～3/31)

冬季の北海道では、路面凍結による転倒災害、自動車のスリップや吹雪等の視界不良による交通事故、屋根からの雪下ろし作業に伴う墜落災害、重機除雪作業時の接触災害、屋内での内燃式発電機等の使用による一酸化炭素中毒等の冬季特有の労働災害が多く発生しております。労使が協力して「北海道冬季ゼロ災害運動」に取り組みましょう。

・建設工事追い込み期労働災害防止運動(10/1～12/31)期間中です。墜落・転落災害、重機等災害、崩壊・倒壊災害、交通労働災害、急性中毒、火災を重点とした取り組みをお願いいたします。

<死亡災害ゼロ継続日数>

(令和6年11月末現在)

・製造業 9か月

・建設業 3年1か月

・運送業 3年4か月

・林業 1年4か月

・農業 2年6か月

